

よきじゆう

木城町広報誌

7月
2020年

木城町

Kijo town Publicity papers

令和2年7月号 No.386

脳はつらつ教室の様子
(シニアエクササイズ、脳はつらつ倶楽部も7月から開催予定！)



INDEX

【特集】	義務教育学校シリーズ	P 2 ~ 3
	国民健康保険の運営状況と財政運営の広域化	P 4 ~ 5
	きじょう住民提案型まちづくり事業(活動報告)	P 6
	木城町人口ビジョン・第2期総合戦略	P 7
	新しい生活様式(コロナウイルス対策)	P 8 ~ 9
	コロナに身けるな！	P 10
	あなたがとるべき避難行動は？(防災)	P 11
	地域おこし協力隊が行く	P 12
	まちの話題	P 13 ~ 14
	いぶき No.134	P 15
	木城えほんの郷だより・町の人口	裏表紙

No.386

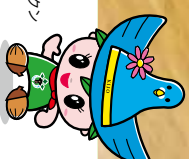
情報提供・お問い合わせ先

【Eメール】 machi@town.kijo.lg.jp

ホームページアドレス

【URL】 <http://www.town.kijo.lg.jp/>

キョウケン



クワチヤン

木城町公式 SNS

Facebook

【URL】 <https://www.facebook.com/kijotown/>

Instagram

@kijotown

令和5年度 義務教育学校開設へ向けて

～小・中一貫教育を行う新たな学校「義務教育学校」の設置～

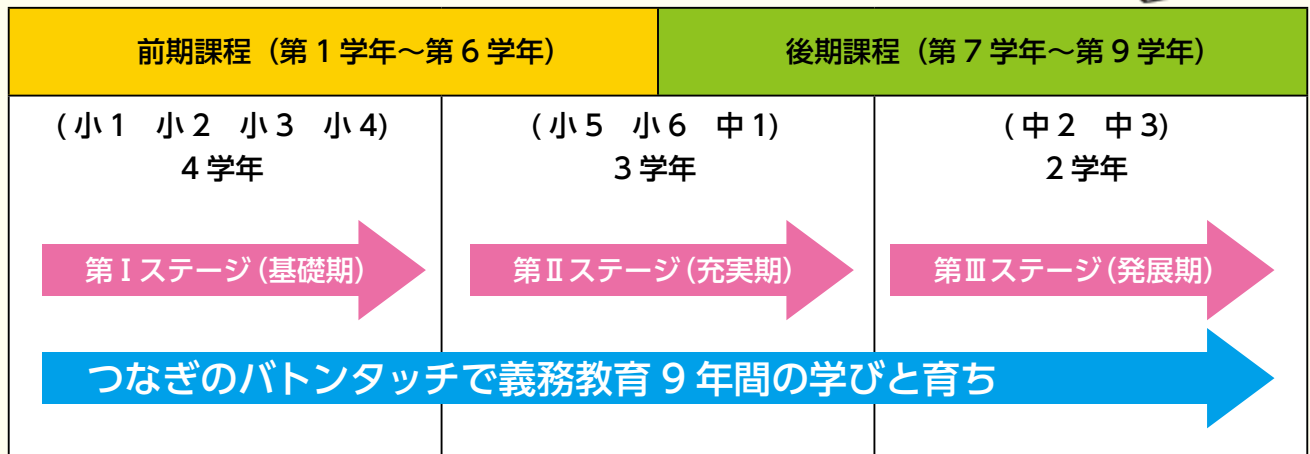
今回は、義務教育学校開設のねらいや教育方針についてご紹介します。

義務教育学校では、義務教育9年間で、「夢を抱き、元気な挨拶と笑顔があふれ、子どもの生命と瞳が輝く学校づくり」を基盤とした新たな学校を目指します。

義務教育学校に期待されるねらいと効果

1 9年間の連続した学びに支えられた学力・学習意欲の向上や体力の向上

義務教育では、9年間で下の表のように区切り、新しく3つのステージごとに分けてしっかりと指導します。全ての学年で、外国語教育やICT教育等にも重点を置き、指導の充実を図ります。



2 ふるさと木城を愛し、ふるさとを誇りに思う心情や態度の育成

9年間を見据えた地域の特色を生かした学習や地域と連携した学習により、子どものふるさと木城に対する愛情や誇りを高めることを目指します。



9年間を見通した特色ある教育活動

4つの重点事項

ふるさと教育

ふるさと木城への誇りと愛着や地域に主体的に関わろうとする態度の育成

外国語教育

英語によるコミュニケーション能力や国際的な視野をもったグローバル人材の育成

ICT教育

情報活用能力や情報社会に主体的に対応できる能力の育成

キャリア教育

生きることの尊さを実感させる教育や社会的自立に向けた能力の育成

❶ 異学年交流や異世代交流で豊かな人間性、社会性の育成

小学生や中学生と一緒に勉強することで、下級生に対する優しさや上級生への感謝や憧れの気持ちをもつなど、豊かな心を育みます。また、地域の方々から学ぶ機会をつくり、ふるさとを大切にする心や、仕事に対する心構えなど、たくさんの方を学びます。

以上の点を踏まえ、以下の4つの視点で小・中一貫教育の内容を見直します。



視点1 学習内容・方法の見直し

習熟度別学習の実施

教科担任制の実施

主体的・対話的な教育

- ・児童生徒の実態に合った細やかな指導を行います。
- ・英語や美術など専門性の高い教科について、小・中学校の先生方が連携し、指導します。
- ・児童生徒が、交流等を通して考えを深め、広げる教育を、積極的に授業に取り入れます。

視点2 9年間の教育をつなぐ

異学年の交流

- ・学校生活を通して、上学年は下学年を支え、低学年は上学年に感謝や憧れをもつ態度を育てます。

視点3 先生方の協力・連携

支援の充実

- ・小・中学校の先生方が連携した指導を行い、義務教育9年間を一貫した教育体制で指導します。

視点4 家庭・地域との連携及び協力体制

ふるさと学習の推進

- ・地域とともにある学校をめざし、地域の思いや教育力を学校運営に活かす特色ある教育を推進します。

今後、教育委員会では、町民の皆様から義務教育学校に関する意見をいただくため、パブリックコメントを実施いたします。町民の皆様のご意見を、お聞かせください。

木城小学校 全国行政相談委員連合協議会会長表彰受賞

木城小学校が、平成24年度から引き続き行政相談出前教室の開催に協力したことから、行政相談員活動の支援に関して顕著な功績により、令和2年5月、全国行政相談委員連合会会長表彰を受賞しました。

なお、表彰式は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、当分の間執り行わず、同感染症の終息の状況を見て行われる予定です。

4月23日 木城町虫保存会の
方々に木城小・中学校プールへ
EM菌を撒いていただきました。
ありがとうございました



国民健康保険の 運営状況について

—町民課・税務課—

○木城町国保の加入者数等の状況

(令和2年3月31日現在)

- ・ 加入者数 1,324名(昨年より87名減)
- ・ 世帯数 789世帯(昨年より28世帯減)
- ・ 木城町の人口に占める割合
- ・ 人口比25.9%(世帯比:35.7%)

1 令和元年度 木城町国民健康保険特別会計決算見込

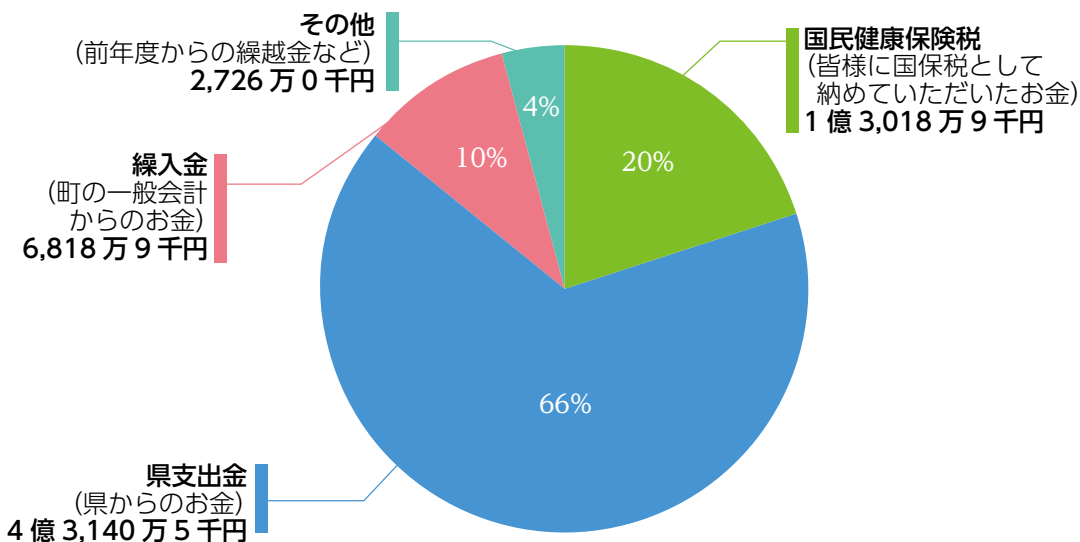
国民健康保険は、国民健康保険税、県からの支出金、町（一般会計）からの繰入金で運営しております。

令和元年度の決算状況は、歳入から歳出を差引いた形式収支において1,002万円ほどの黒字を見込んでおり、600万円を基金に積立て予定です。

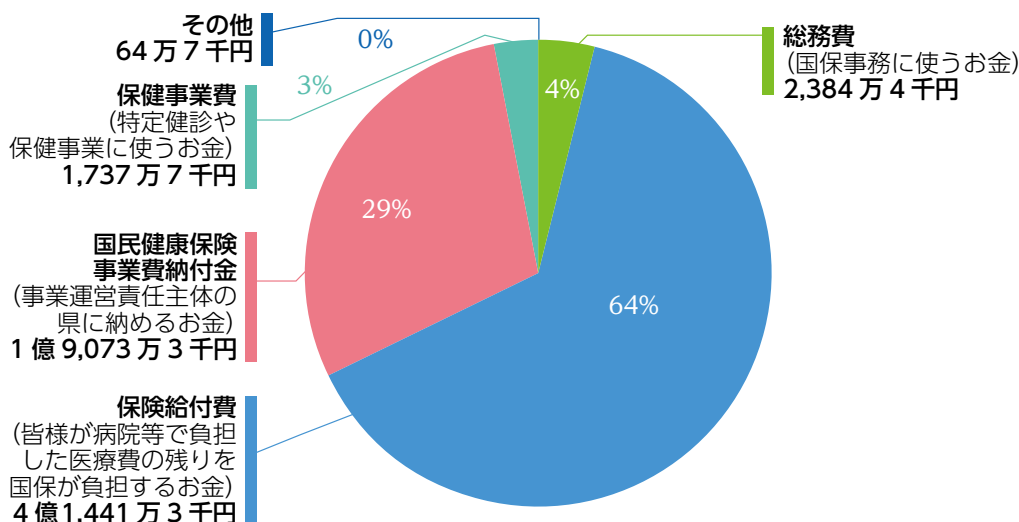
しかし、平成30年度からの繰越金2,185万円を収入から差引いた単年度の収支においては1,221万円ほどの赤字となっております。

平成30年度から国民健康保険の財政運営の仕組みが変わり、県と町で運営することになりました。今後は、県全体の医療費が上昇傾向にある上、被保険者数の減少により国民健康保険事業費納付金の増加が見込まれます。運営基金の活用や適正な国民健康保険税を課税しながら健全な運営に努める必要があります。

歳入 6億5,704万3千円（見込み）



歳出 6億4,701万4千円（見込み）



令和元年度の国民健康保険税の収納率は、98.1%（現年分）で、県内でも高い収納率ですが、昨年度より1.0%下落しております。

今年度も100%収納を目指し、財産の差押えに加え、近隣市町村と合同で家宅搜索を実施するなど、徴収対策を強化してまいります。



2 国民健康保険税について

保険税は、所得割、資産割、均等割、平等割の4方式で算定され、世帯及び被保険者の所得・人数に応じて決められます。

令和2年度は、国民健康保険税の税率変更は行わず、昨年度の税率が据え置かれることとなりました。

国保税を納めない人が一人でもいると、国民健康保険の財源が不足し、健全な運営に支障をきたすこととなります。

皆様の、期限内納付へのご協力をお願いいたします。

		税率
医療分	所得割	7.00%
	資産割	40.00%
	均等割	27,100 円
	平等割	21,500 円
支援金分	所得割	2.60%
	資産割	14.00%
	均等割	7,100 円
	平等割	5,700 円
介護分	所得割	1.30%
	資産割	13.00%
	均等割	10,000 円
	平等割	4,400 円

新型コロナウイルス感染症の影響に係る国民健康保険税の減免について

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が一定程度下がるなどした世帯の方は国民健康保険税が減免になる場合があります。

●減免の対象となる方

- ① 新型コロナウイルスにより、主たる生計維持者が死亡、又は重篤な傷病を負った世帯

② 新型コロナウイルスの影響により、主たる生計維持者の収入が10分の3以上減少する見込みとなる世帯

※その他、前年の所得金額等の条件があります。

● 減免の対象となる保険税は、納期限が令和2年2月1日から令和3年3月31日までに設定されているものです。

● 減免額は世帯主、同世帯の被保険者の合計所得金額等を用いた計算式により決定されます。

● 減免を受けるには、申請手続きが必要です。

申請書や現在の収入状況が分かる資料等を税務課まで提出してください。

☆詳しくは、月報配布「国民健康保険税の減免制度」をご覧ください。

3 国民健康保険へ加入されている皆様へ

木城町は平成30年度において被保険者1人あたりの医療費が県内26市町村の中で3番目に低い町となりました。(令和元年度も集計途中でありますが、現在3番目)これは、近年の特定健診受診率の向上や、健康マイレージ事業の取組みなど、被保険者皆様の健康意識の向上によるものだと考えられます。今後も、これまで以上の取組みで県内で最も医療費の低い町を目指し、健康で元気なまちづくりを実現しましょう。

特定健診・特定保健指導で生活習慣病を予防しましょう

○ 年度内に19歳〜74歳に達する方を対象とした若者健診・特定健診・特定保健指導が行われています。健診でメタボリックシンドローム及び予備軍の人を見つけ、リスクに応じて保健指導を実施します。

上手な受診で医療費を節約しましょう

- 時間外、深夜受診は避けましょう
- 同じ病気で、複数の医療機関で受診する重複受診は医療費のムダです
- 子どもの急病で心配なときは、小児救急電話相談（#8000）を利用しましょう
- 安心して日ごろから相談できるかかりつけ医を持ちましょう
- 最初から大病院ではなく、まずはかかりつけ医を受診し、必要があれば紹介状をもらいましょう

上手な薬との付き合い方をしましょう

- かかりつけ薬局を決めましょう
 - 必要以上に薬を欲しがらないようにしましょう
 - お薬手帳を活用しましょう
 - ジェネリック医薬品を利用しましょう
- 詳しくは、薬局・薬剤師へご相談ください

新型コロナウイルス感染症に伴う傷病手当金について

新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または感染が疑われた場合に、その療養のために労務に服することができなかった期間に傷病手当金を支給します。支給を受けるためには申請が必要です。申請を希望される場合は町民課までお問合せください。

令和元年度きじょう住民提案型 まちづくり事業活動報告

令和元年度きじょう住民提案型まちづくり事業で採択した2事業の1年間の活動状況をご報告します。2団体とも2年目の活動となり、熱意と柔軟な発想を活かした事業が実施され、地域づくりの推進を図ることができました。

団体名 木城「ホタル」よみがえらそう会 会長 桑原 勝広 他 9名

活動内容 河川の水質調査に併せて、ホタルの餌となる「川ミナ」の飼育、河川浄化等について研修し、ホタルをよみがえらせるために継続して活動を行った。また、「子供フェスタ」と連携して、川原自然公園内の池の浄化活動を子供たちと一緒にを行った。



子供フェスタで活動の説明



川ミナの飼育状況

団体名 木城ボランティアにぎやかし隊 隊長 堀口 昌子 他 4名

活動内容 木城町図書室にも納められている「ふるさと木城の民話全集」を絵本として残す取組みを行った。令和2年度に完成させ、町図書室や保育園、学校等に配布する予定。また、昨年度作成し全戸配布した「木城ご近所マップ」については、加筆・修正を行っており、転入者向け、各種施設・掲載店舗での配布用として令和2年度に改訂版を発行する。



作成中の民話絵本

☆令和2年度きじょう住民提案型まちづくり事業についても、上記2団体が採択を受け、継続して活動を行います。
この事業の詳細は、まちづくり推進課までお問合せ下さい。 電話 32-4727

木城町人口ビジョン及び 第2期木城町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定について

本町では、急激な人口減少や超高齢化社会の中で、地域の特徴を活かした「地方創生」に取り組んでいくために、平成27年度に策定した「木城町人口ビジョン」の改訂と「第2期木城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

2060年人口目標を「**3,500人**」とし、「2060年人口3,500人を維持した場合の地区別推計人口」も提示しました。現時点での人口分布に、出生、死亡、転入出等の各種要件を加味した推計となっております。

今後5年間、総合戦略で設定した目標数値や具体的な施策の具現化に向け、「木城創生」に積極的に取り組んでいきます。町民の皆様も人口減少等の状況をご理解の上、持続可能な人口水準の維持にともに目指していただくようお願いいたします。

<2060年目標人口> 木城町人口ビジョン

何も策を講じなければ……

現状 2060年には約**3,200人**まで減少 → **目標** 人口**3,500人** (2060年)

2060年人口3,500人を達成するには……

①合計特殊出生率を上昇させる **1.45人** (2018年) → **1.90人** (2025年) → **2.10人** (2060年)

②社会動態を改善する ・転出を18%抑制 ・転入を18%増加

<2060年人口3,500人を維持した場合の地区別推計人口>

地区名	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
①椎木地区	3,399	3,288	3,196	3,090	2,988	2,889	2,787	2,700	2,628	2,573
②高城地区	1,368	1,279	1,199	1,127	1,061	992	926	872	831	800
③川原地区	188	172	159	147	136	122	110	100	93	87
④石河内地区	220	200	176	156	138	122	109	101	94	89
⑤中之又地区	56	45	34	25	19	14	10	7	5	4
町全体	5,231	4,983	4,764	4,546	4,342	4,140	3,942	3,780	3,651	3,553

※地区の内訳

- ①椎木地区 大字椎木地区と小丸川右岸の大字高城地区・大字川原地区
- ②高城地区 小丸川左岸の大字高城地区 ③川原地区 小丸川左岸の大字川原地区
- ④石河内地区 大字石河内地区 ⑤中之又地区 大字中之又地区

大字椎木、高城、川原地区は小丸川右岸、左岸で区分して推計しました。

第2期木城町まち・ひと・しごと創生総合戦略

将来的な人口減少問題を解決するための戦略として、4つの基本目標と2つの横断的目標を設定しました。また、基本目標を構成する15の基本的方向の中から、人口減少対策に特に重要な取組を「重点項目」として5つ設定し、その項目ごとの具体的な政策に基づいて積極的に施策の展開を図っていきます。

- 【基本目標】
- ①稼ぐ木城をつくとともに、安心して働けるようにする
 - ②木城とのつながりを築き、木城への新しい人の流れをつくる
 - ③結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 - ④ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる
- 【横断的目標】
- ①多様な人材の活躍を促進する
 - ②新しい時代の流れを力にする

詳しくは、今号同封（全戸配布）の概要版をご覧ください。担当：まちづくり推進課

具体的には・・・

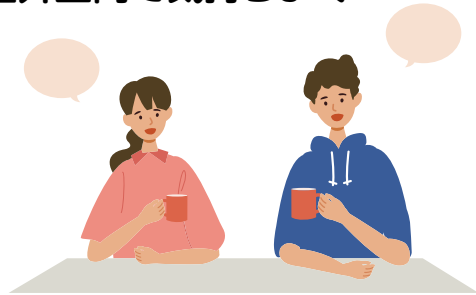
買い物

- 1人もしくは少人数で
- 計画をたてて素早く済ます
- 通販も利用する
- レジに並ぶときは間隔をあける
- 電子決済を利用する
- 展示品への接触は控えめに



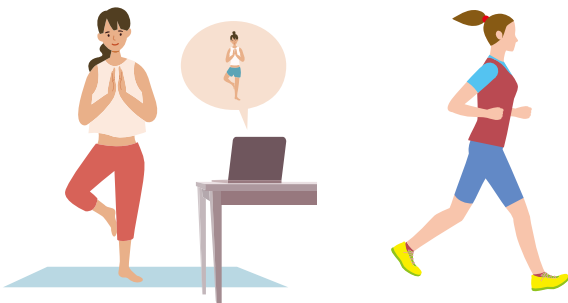
食事

- 対面ではなく、横並びで座る
- おしゃべりは控えめに
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 持ち帰りや出前、デリバリーも利用
- お酌や回し飲みは避ける
- 屋外空間で気持ちよく



娯楽、 スポーツなど

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- ジョギングは少人数で
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- 狭い部屋での長居は避ける
- 歌や応援は、距離をとるかオンラインで



働き方の 新しいスタイル

- テレワークの活用を
- 時差出勤でゆったりと
- 会議はオンラインで



冠婚葬祭

- 大人数での会食は避ける
- 風邪の症状があるなら参加しない



10センチメートル

—新型コロナウイルス感染症まん延防止のためにできること—

新しい生活様式

を実践しましょう



一定の間隔 SOCIALDISTANCE
2メートル



日常生活の中では・・・

- まめに手洗い・うがい
- 咳エチケットの徹底
- 「3密」(密集、密接、密閉)を避ける
- 会話をするときには、できるだけ対面を避ける
- 感染が流行している地域の往来は避けて
- 人との間隔はできるだけ**2メートル**(最低1メートル)空ける

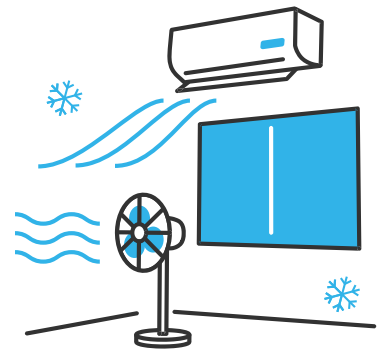
県内



県外

熱中症にならないために・・・

- 1 暑さを避けましょう(換気しつつエアコン活用)
- 2 適宜マスクを外しましょう(距離を十分にとって!)
- 3 こまめな水分補修(1日あたり1.2リットルが目安)
- 4 日頃から健康管理をしましょう(検温と健康チェックを忘れずに)
- 5 暑さに備えた体作りをしましょう(適度な運動も効果的)



この矢印の幅で4

コロナに負けるな!

たくさんの寄付をありがとうございました

4月10日 女性有志の皆さん（竹田純子さん、森さち子さん、岩爪優子さん）から不織布を使った手作りマスクを寄付していただきました。



4月28日 尾鈴山蒸留所株式会社様より、高濃度エタノールを寄付していただきました。



3月以降、塗り絵や新聞、マスク等、上に紹介した方々だけでなく、たくさんの方からご厚志をいただきました。外出規制や自粛など感染症対策で気分の晴れない日々が続く中、心温まる思いを届けていただいた皆さんに、改めて感謝申し上げます。

各家庭に消毒液とマスクをくばりました

マスクの入手が難しい状況を受け、5月11日から17日の間、各地区と役場にて町内の各世帯に1箱（50枚）ずつ不織布マスクを配布しました。

<こまめな手洗い・うがいをしましょう!>

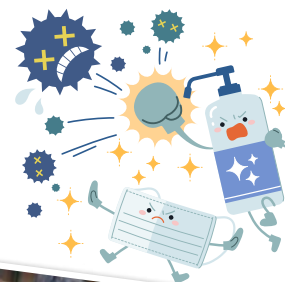
皆さんに配布している“次亜塩素酸水”について、「現時点において、“次亜塩素酸水”の新型コロナウイルスへの有効性は確認されていない」との見解が示されました。

（新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会事務局：5月29日発表）

発表のとおり、新型コロナウイルスへの効果については、確証のある情報（研究結果）が少ない状態です。

今のところ、一番効果的とされている「石けんを使った手洗い・うがい」です。季節を問わず、手洗い・うがいを続けていきましょう!

※お手持ちの消毒液は、家庭内での消毒や清掃にご利用ください。



特別定額給付金の申請はされましたか?

5月から特別定額給付金の申請受付をしております。まだ申請されていない方は、お早目に手続きをしてください。

申請期限:令和2年8月18日(火)

今のうちに、自宅が安全かどうかを 確認しましょう!



木城町役場 総務財政課
危機管理係 ☎32-4725

木城町 防災

検索

避難行動判定フロー

スタート! あなたがとるべき避難行動は?

ハザードマップで自分の家がどこにあるか
確認し、印をつけてみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか?

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて
低い土地や崖のそばなどにお住まいの方
は、市区町村からの避難情報を参考に必
要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として※
自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してし
まうおそれの高い区域の外側である。
②浸水する深さよりも高いところにいる。
③浸水しても水がひくまで我慢できる、
水・食糧などの備えが十分にある場合
は**自宅に留まり安全確保することも可
能**です。

ご自身または一緒に避難する方は
避難に時間がかかりますか?

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる
親戚や知人はいますか?

はい

警戒レベル3が出たら、
**安全な親戚や知人宅に
避難**しましょう(日頃から
相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル3が出たら、
市区町村が指定し
ている**指定緊急避難場
所**に避難しましょう

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる
親戚や知人はいますか?

はい

警戒レベル4が出たら、
**安全な親戚や知人宅に
避難**しましょう(日頃から
相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル4が出たら、
市区町村が指定している
指定緊急避難場所に避
難しましょう

Vol.18
最終号



地域おこし 協力隊が行く！

隊員 神田憲裕

木城町の皆様、いつも大変お世話になっております。木城町地域おこし協力隊の神田です。

今回でこの記事も最後の回となりました。早いもので私がお仕事をさせていただいてから3年の月日が経ちました。これまでたくさんの方に大変お世話になり、ご指導ご鞭撻賜りましたこと心より感謝申し上げます。

思い返しますと、3年前の7月から木城町観光協会でお仕事をさせていただく中で、たくさんの方とお会いする機会をいただき、一緒にお仕事をすることができました。地域おこし協力隊をさせていただいた中で、私がお仕事をやって最も良かったと思えるのは、たくさんのお出会いであったと思っています。

前職ではパソコン関係の仕事をしておりまして、毎日1人黙々と作業をすることが多く、人との出会いに関しては希薄な職場でした。しかしながら、このお仕事を始めることで、これまででたら出会うこともなかった方たちとお会いしてコミュニケーションを取れる機会が本当に数多くありました。そこでの出会いやお聞きしたお話その全てが今後の私の人生において大きな財産になることを確信しております。

3年という月日は長いようであつという間に過ぎていき、気がつけばもう任期終了を迎えることになりました。

地域おこし協力隊という名に恥じないほど、私が町の地域おこしをできたのかどうか疑問ではありますが、3年という任期で達成できなかった分は、この任期終了後に個人でやれることを考えて、引き続き実行していければと思っています。

最後になりますが、これまで私の活動に際しましてご理解ご協力していただきました関係各所の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、木城町のさらなる発展ならびに町民の皆様の御健勝と御多幸を祈念しまして、私の挨拶といたします。

Facebook [宮崎県木城町観光協会](#) Instagram [@kijokankou](#)

ホームページ [【木城町観光協会】](#) で検索 URL : kijokanko.com



自衛官募集相談員委嘱状交付式

5月19日に木城町自衛官募集相談員の委嘱状交付式が行われました。自衛官募集相談員は、自衛官志願者に関する情報提供や自衛隊地方協力本部の行う募集のための広報活動に関する援助・協力を行います。2期目となる犬飼弘一いぬかいひろかずさんに委嘱状を交付し、本年6月1日から2年間、自衛官募集相談員としてご尽力いただくことになりました。



令和2年度 木城町交通指導員委嘱状交付式

令和2年度木城町交通安全指導員委嘱状交付式が行われました。

本町における交通安全を確保するため、交通安全期間中の早朝及び夜間の街頭指導のほか、ふるさとまつり、新春ジョギング大会など各種行事において交通安全の確保等にご尽力いただいています。

本年度から新たに中村清人なかむら きよとさんが任命されました。

委嘱期間は令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間となっています。



委嘱された交通指導員は次のとおりです。

<p><small>やました はやお</small> 山下 捷夫さん (出店東)</p> <p><small>ながとも ひでとし</small> 長友 英俊さん (比木)</p>	<p><small>むらはし よしみつ</small> 村橋 義光さん (岩渕下)</p> <p><small>ほんだ のりゆき</small> 本田 則行さん (在南)</p>	<p><small>まるやま さだお</small> 丸山 貞夫さん (仁君谷)</p> <p><small>なかむら きよと</small> 中村 清人さん (在南)</p>
---	---	--

藍綬褒章伝達式

6月1日、藍綬褒章伝達式が行われました。

この度の藍綬褒章は、消防団員として永年にわたり、消防防災活動に献身的に努力し、消防の発展に大きく寄与したとして授与されたものです。授与されたのは、写真左から中竹義一さん、矢野哲也さんです。



木城町消防団 団長任命式

6月1日、木城町消防団の団長任命式が行われました。これまで副団長として活躍されてきた吉良清志さんが、このたび団長に就任されました。

＜吉良新団長から就任のご挨拶＞

この度、矢野哲也前団長から引き継ぎ木城町消防団長に就任いたしました。大変身の引き締まる思いと、重責を感じております。

これから先、若い世代が消防団活動に参加しやすい環境を作り、10年後、20年後に木城町消防団が、更に強い組織である為に、今出来る事に精一杯取り組んで参りたいと思います。

今後も、消防団活動へのご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。



民生委員・児童委員に対する 厚生労働大臣特別受賞

平成31年3月31日付で民生委員・児童委員をご勇退された中井民子さん（在南）が民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰を受賞されました。中井さんは、平成13年12月1日付けの委嘱から17年4か月の長きにわたり民生委員・児童委員として本町の社会福祉増進にご尽力され、その活動が認められ今回の受賞となりました。



活力と潤いに満ちた生きがいと魅力あるまちづくり

令和元年度 スポーツ関係全国大会及び九州大会出場者について

木城町体育協会では、町民のスポーツ振興を図るため、町内に在住する方が県外大会に出場された場合、餞別をお渡ししています。令和元年度に全国大会及び九州大会に出場された方をご紹介します。

九州	令和元年度九州中学校柔道競技大会	長友 奈々実さん(柔道)
	高松宮賜杯第63回全日本軟式野球(1部)九州地区大会	守部 大介さん(野球)
	The8th TryDreamCup	松原 満さん(ラグビー)
	第34回九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会	内村 唯菜さん(テニス)
	第34回九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会	江口 愛梨さん(テニス)
	第32回九州地区中学校選抜ソフトテニス選手権大会	久保田澗里さん(テニス)
	第32回九州地区中学校選抜ソフトテニス選手権大会	平原 菜夏さん(テニス)
	令和元年度第72回全九州高等学校ラグビーフットボール大会	小川 直斗さん(ラグビー)
	全九州高等学校剣道競技大会	鎌田 真雛さん(剣道)
全国	第19回全国小学生ソフトテニス大会	稲田 麻央さん(テニス)
	第74回国民体育大会ボクシング競技	川野 蓮斗さん(ボクシング)
	第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会	平田 愛美さん(ラグビー)
	第27回クラブラグビーフットボール大会	平田 孝則さん(ラグビー)
	第27回クラブラグビーフットボール大会	平田 優暉さん(ラグビー)
	第27回クラブラグビーフットボール大会	後藤 裕介さん(ラグビー)

大会出場おめでとうございます。ますますのご活躍を祈念いたします。

※ 木城町体育協会事務局 電話 32-2369

シリーズ「高城合戦を歩く」②

『十一面観音坐像』(木城町有形文化財)

天正13年(1585年)に高城城主の山田新介有信が領主島津義久の命により、高城合戦による敵味方双方の戦死者を供養するため建立されました。十一面観音とは、人々の様々な苦難に対応するため、すべての方向に顔を向けた観音で、像の頭部に十一の顔を表現しており、現在は頭上面の大半を失っています。



メダカの学校のお米作り



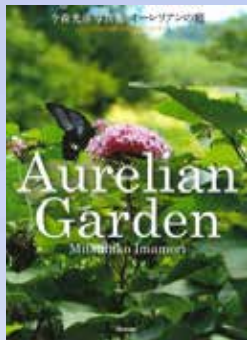
今年も、お米作りが始まりました。

木城えほんの郷の田んぼでは、気持ちのいい風が吹き、メダカたちが元気に泳ぎ回っています。私たちが生きているこの地球では、チョウやカブトムシの昆虫の仲間たちが、毎年2,5%ずつ絶滅しているそうです。昆虫たちがいなくなると、地球上のあらゆる生命を支えて酸素を誕み出している森の木々や野の草花たちが、受粉することができなくなります。やがて、そう遠くない未来に地球は滅びるのだそうです。昆虫カタストロフィ(大惨事)といって、地球の未来を考える科学者達が、切実に訴え続けています。人間より弱い自然の小さな命に味方することが、21世紀の地球と人間に味方することになるという考え方のもとに、木城えほんの郷は、自然の小さなのちに味方しながら、人間にもやさしい安心安全のお米づくりを続けています。今年も、6月7日(日)、子どもたちが、どろんこになりながら、メダカの学校の田植えが行われました。秋には美味しいお米ができることでしょう。



オーレリアンの庭

今森光彦写真展



2020.7.18 (土) ~ 8.30 (日)

入場料 大人500円/小中高生300円



木城えほんの郷の自然に
共鳴する今森光彦さん。
里山の自然に生きるものたちの
生命の神秘を写し出す、
オーレリアンの庭で。



木城えほんの郷 〒884-0104宮崎県児湯郡木城町石河内4 7 5
TEL0983-39-1141 FAX0983-39-1180 E-mail: ehon@kijo.jp

木城町の人口

(令和2年6月1日現在)

■人口: 4,919人 (先月比-2人) 男: 2,258人 (0人) 女: 2,661人 (-2人)
■世帯数: 1,916世帯 (先月比-5世帯) ■町面積: 145.96km²